

大社高校学校だより

社高の風

平成31年

3月

第58号

祝

第71回卒業式が挙行されました

3月1日(金)午前10時から、多くの来賓の方々、保護者の皆様方のご出席をいただき、大社高校第71回卒業証書授与式が本校体育館にて盛大に行われました。この時期にしてはとても暖かく好天に恵まれた中、普通科 232 名、体育科 38 名の計 270 名の生徒が思い出の学び舎を巣立っていきました。

校長式辞、福代 PTA 会長からの祝辞に続き、在校生代表の郷原桃歌さんが送辞を、そして卒業生代表の飛田萌衣さんが3年間の高校生活に対する思いを込めて答辞を述べました。式は厳粛な中にも感動のある凜とした雰囲気が進み、卒業生の退場とともに閉じました。

これからはそれぞれが新しい道に進むこととなりますが、高校3年間での経験が、これからの人生の大きな礎となるものと確信しています。卒業生の皆さんのご多幸と更なる活躍を期待しています。



吉田 彰二 校長 式辞 (抜粋)

皆さんは本日から新たな社会に一步を踏み出します。そこには人工知能が至る所で活躍し、グローバル化や多様性が進んでいくという特徴があると考えられます。このような変化と多様性に象徴される社会で重要視されるのは、集約すると「切り拓く力」と「受けとめる力」だと思います。2つの関係は刀とそれを収める鞘(さや)のようなものです。

まず「切り拓く力」について。これは、「提案し実践する力」といっても良いと思います。そのためには、与えられたことを「学び、行い、よし」とするのではなく、常に新たに学び続け、自分自身の考えが発信できるようにしておく必要があります。つまり未来を切り拓くための刀を研いでおかなければなりません。次に「受けとめる力」について。優れた技能や知性に対し、自分にないもの、新しい考え方、異質なものを受け入れる力が必要です。切り捨てるのではなく一旦は受け入れるのです。謙虚さ、寛容性といっても良いかも知れません。「受けとめる力」は、感受性や人間性、人権意識に深く関わる部分です。若いうちに様々な人や考え方、芸術・文化に積極的にふれ自分の受容力を高めておくことが大事です。自分の器を拡げ、こころ豊かな人生の地ならしをしてほしいと思います。

「切り拓く力」と「受けとめる力」を身につけ「この人と一緒に働きたいと思われる人」になってほしいと願います。卒業生の皆さん、皆さんが粘り強く実り多き人生を送られることを祈念して、式辞といたします。



在校生代表 ^{ごうはら} 郷原 ^{もか} 桃歌さん 送辞 (抜粋)

先輩方は、いつでも私たちに優しく手を差し伸べ、親身になって話を聞いてくださり、その優しさと強さに救われた人はたくさんいます。私たちにとって先輩方は憧れであり、この先もずっとかけがえのない存在です。

大社高校で過ごした3年間は、長い人生の中でみるとほんの一瞬のものかもしれませんが、その一瞬は先輩方の胸に深く刻み込まれた大切な思い出であることでしょう。それらの思い出は、困ったときに必ず先輩方の背中を押す糧となってくれるものです。

先輩方がこの先進む、それぞれの未来に対する期待に満ちた背を送り出せることは、私たちにとっても喜ばしく誇らしいことです。卒業生の皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。



卒業生代表 ^{とびた} 飛田 ^{めい} 萌衣さん 答辞 (抜粋)

大社高校で過ごした濃密な時間は、かけがえのない経験となりました。特に印象深かったのはインターハイの出場を決めたことです。1年生からインターハイ出場を目標に戦ってきました。勝っておごらず、負けて腐らず。何度涙を流したかわかりません。ですが、あのインターハイ出場を決めた瞬間は一生忘れることはないと思います。

私が生徒会長になって一貫して言い続けていることは「ご縁を大切にしてほしい」ということです。仲間や大切な人との別れは思っているよりも早くきます。今という時間を大切にしてください。どんな出会いもきっと今後の糧になるはずですよ。



いよいよ卒業の 때가 やってきました。立ち止まりたくなかったときは、高校生活を振り返ってみてください。なにかヒントを得られるはずですよ。自分を信じて歩いていきましょう。まだまだ未熟な私たちですが、高校生活で培ったあらゆる力を糧にして、それぞれの夢に向かって努力し続けることが、120年の歴史を誇る大社高校への恩返しだと思って、これからも一人ひとりが頑張っていきたいと思っています。

進路指導部より

今年の入試の傾向は、・強い地元志向、・情報系・国際系の志願者の増加、・私立大学の定員厳格化にともなう難化、などがあげられます。そのような状況の中、本校はセンター試験に226名の生徒が出願しました。これは学年全体の約84%にあたります。今年度のセンター試験は全国平均点が全体的にアップしましたが、前期までの国公立大学の合格者は前年度よりやや多い67名でした。そのうち推薦・AO入試での合格者が27名います。本校も地元志向が強く、合格者の約半数が島根大学や島根県立大学でした。私立四年制大学の合格者は受験者も減ったことがあり、若干少なくなりました。また、いわゆる難関私大は難化しており、厳しい結果が続いています。

公立短大、私立短大、高看、専門学校の合格者は昨年並みでした。就職者は、民間は昨年並でしたが公務員の合格者は警察・自衛隊などを中心に昨年より多くなっています。県職員・市職員にも合格者が出ています。

再来年度の新テストの実施に向けて、センター試験以外の入試でも思考力・判断力・表現力が問われる入試問題が出題されるようになってきました。新テストを受けるのは今の1年生からですが、2年生も新傾向の出題がなされる可能性が高くなります。また、浪人した場合は2年生も移行措置なく新テストを受験することになります。そのためにも普通の授業において、単純な知識の習得にとどまらない学習が必要になります。新テストに関する情報は、引き続きお知らせしていきたいと思っております。

(進路指導部 渡部一郎)

平成30年度3年生進路状況 (3月11日現在合格者数 (延べ数)) ▶

国立大学	30人
公立大学	37人
私立大学	223人
公立短大	8人
私立短大	14人
高看	36人
医療系専門学校	9人
(高看を除く)	
専門学校	14人
国公立大学校・短大校	2人
公務員	15人
民間就職	6人

1. 2年生 総合的な学習 への取り組み

2年の総合的な学習は、小論文で自分の意見を論理的にまとめて表現する学習に取り組みました。国公立大学や私立大学、短期大学でも入試で小論文を課すところが多数あります。2年のうちから、課題を明らかにしたうえで多面的にその課題を分析し、自分の考えを述べる練習をしています。

1年の総合的な学習は、「出雲市の課題を考える」というテーマのもと探求的な学習に取り組んでいます。1学期にはどんな課題があるのか学ぶ時間を持ち、2学期からグループに分かれて課題を設定し、さらに課題解決策をグループそれぞれで考えてきました。



1月17日（木）には、課題解決策の方針を固めていくために、その課題に関連を持つ地元の事業所に取材に行く「フィールドワーク」を実施しました。どの事業所にどんな内容で取材に行くかを決め、生徒自身で各事業所に電話を掛けて事前予約をし、移動手段を調べた上で移動計画を立てて事業所を訪問しました。取材後は各事業所にお礼状を書いて、感謝の気持ちを表しました。

今後は、2年次に、今年取り組んだことを新1年生に向けて発表し、課題解決に向けてそれぞれの解決策に取り組んでいく予定です。

▲ 1年生総合的な学習「フィールドワーク」



1年生大山宿泊研修

1月30日（水）から2月1日（金）の2泊3日で、1年生大山宿泊研修を国立公園大山スキー場で行いました。大半の生徒がスキー未経験で、緊張した表情でのスキー実習のスタートでしたが、研修後半には次第に滑ることができるようになり、楽しそうな笑顔がたくさん見られました。1年生全体での集団生活の中で、団体行動の大切さや難しさ、仲間との夜の語り合いの時間など、本当にたくさんのことを経験できて、充実した3日間だったようです。



2年生体育科スキー実習

2月5日（火）から3泊4日で、2年生体育科スキー実習を国立公園大山スキー場で行いました。実習初日は、久しぶりということもあり、思い通りに滑れない生徒が多かったですが、2日目以降は感覚を取り戻し上手く滑ることができていました。3日目、4日目は雨や雪などが降り続きコンディションは良くなかったですが、そのような天候の中で滑ったことも良い経験になりました。

大会結果報告

3学期もたくさんの生徒が活躍しています。

女子バレー部

▼文教学院大学女子高(東京)との対戦 [1月5日(土)]

☆全日本バレーボール高等学校選手権大会出場

女子バレー部主将 原 優花さんのコメント😊

全国大会ベスト16を目指し、春高バレーに臨みましたが、1勝する難しさを改めて感じました。新チームではこの経験を生かし、日頃の練習から全国に通用するチームになるよう自覚と責任をもち、「一意専心」バレーに向き合っています。また、多くの方々の支えや応援によってプレーできることに感謝し、さらに高い目標に向かって日々練習していきます。今後も応援をよろしくお願いいたします。



また、この大会で選手宣誓をした3年の重親亜依さんは、2月の全日本ビーチバレーボールU19合宿に参加し、3月にタイで行われるU21のビーチバレーボールアジア大会に選手として選出されました。

サッカー部

☆島根県高等学校サッカー新人大会 優勝

サッカー部主将 山中 祥希さんのコメント😊

私たちサッカー部は、2月の新人戦に出場しました。結果は決勝で立正大淞南高校と対戦し、2対2で迎えたPK戦の結果、勝利することができました。しかし、内容は決して良いと思えるものではなかったため、この結果に満足することなく、来年度の目標であるインターハイ出場、選手権出場に向けて、日々の練習から質を上げて取り組みます。これからも応援よろしくお願いいたします。

剣道部

☆島根県高等学校新人剣道大会

- 男子団体 **優勝**(全国選抜大会と中国新人大会に出場)
- 女子団体 **優勝**(全国選抜大会と中国新人大会に出場)
- 男子個人 **優勝** 加藤 大征 (中国新人大会に出場)
- 女子個人 **優勝** 藤崎 優香 (中国新人大会に出場)

❖この他の部活動結果はHPで紹介しています。

合唱部

☆定期演奏会を3月10日(日)、ビッグハート出雲で行いました。今回はOB・OGのステージ、一般の合唱団に加え、矢上高校吹奏楽部の皆さんとも一緒に演奏を行いました。合唱ミュージカルやハモネプなど多彩なステージを作り上げました。また、写真部、放送部、吹奏楽部の皆さんにも協力いただきました。



吹奏楽部

☆定期演奏会が3月23日(土)大社文化プレイスうらら館で18:00~開催(17:30開場)されます。(入場料無料)ダンス部とのコラボステージもあります。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

今後の予定



3月

22日(金)	終業式・離任任式
25日(月)	入学予定者オリエンテーション

4月

8日(月)	始業式・新任式
9日(火)	入学式・入舎式
10日(水)	部活動オリエンテーション
11日(木)	3年健康診断
17日(水)	遠足
18日(木)	2年健康診断
23日(水)	生徒総会、3年記述模試(~24日)

5月

11日(土)	出校日、PTA総会、学年PTA
13日(月)	中間試験(~17日)
15日(水)	振替日(5/11分)